



# にこにこ通信



就学前乳幼児（0～5歳児）のおられる家庭の子育て支援を行っています。  
ふれあいの場、出会いの場、学びの場として、たくさんの方に利用していただきたいと思います。  
ぜひ、みなさん気軽に、遊びに来て下さいね。



## 自由利用について

月～金曜・土（月2回） 午前9時～午後3時

★自由に遊び来て下さいね。



## 親子で絵本を楽しもう！



絵本には、美しい絵、おもしろいストーリー、読み手とのふれ合いなどいろいろな魅力があります。また  
「子どもに美しい日本語の音を、手軽に聞かせることができる」という意味でも、たいへんすぐれています。

### 読み聞かせのポイント



#### 1. 一音一音「しっかり」「ハッキリ」

口を大きくあけて、一つ一つの音をしっかりとハッキリ発音します。

#### 2. 相手が小さい子ほど「ゆっくり」と

一音一音しっかりと読むと、普通の読み方よりゆっくりになるので、聞きとりやすさがアップ

#### 3. 自然な調子で淡々と

大げさに感情を込めたり、声色をつくって読むと音が聞きとりにくくなりがちです。自然な調子で読みましょう。



## 親子で絵本を楽しむポイント



### 「いっしょに読んだ」その思い出が大事

絵本を読むことは、文章や絵を楽しむという意味合いはもちろんです。もっと大事なことがあるのではないかと思います。それは、「お母さんが寝る前に読んでくれた」「お父さんがひざの上で読んでくれた」という、親子の思い出。子どもが大人になる過程で、打ちひしがれたり、孤独を感じたり、という局面もたくさんあるでしょう。そんなとき、「大切に育てられた思い出」があれば、なんとか乗り越えられると思います。もちろん、絵本だけでなく、いっしょに積み木をしたことなど、なんでもいいんです。でも絵本は、小さな一冊の中に、体験できない世界が詰まっている、いつでもどこでも楽しめるとても便利なアイテムとして、とってもオススメです。

### ママやパパが好きな本がいちばん！

どんな本を子どもに与えたら良いか悩みますが、選ぶ人が「いいな」と心ひかれたものでいいんです。お父さんが「これおもしろいぞ」と買ってきた絵本、お母さんが「子どものころから好きだった」と子どもに与える絵本、あるいは、おばあちゃんが選んだ絵本。子どもの周りの大人たちが何かひかれる部分があって子どもに与えると、その「好き」の気持ちが伝播して豊かな読書体験になると思います。

☆多可町子育てふれあいセンター <Email>[kosodate@town.taka.lg.jp](mailto:kosodate@town.taka.lg.jp)

〒677-0114 多可町八千代区仕出原 353

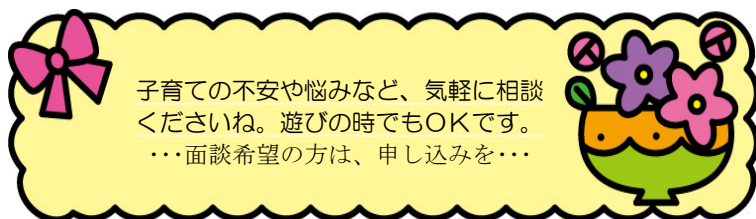
〈TEL/FAX〉(0795) 37-2525

# 10月の予定

★天候等により、活動場所・内容が変更になる場合があります。変更内容については、ホームページで、確認することができます。<http://takacho.tokyo.r-cms.jp/kosodate/>

| 日  | 月  | 火                                    | 水                               | 木  | 金                        | 土                           |
|----|--|--------------------------------------|---------------------------------|--|--------------------------|-----------------------------|
| 1  | 2<br>・食育 C<br>子育てふれあいセンター                                | 3<br>中町中学校<br>「育児体験」                 | 4<br>中町中学校<br>「育児体験」            | 5<br>・おやこ活動<br>(H26)<br>旧中町幼稚園             | 6<br>★公園で遊ぼう<br>余暇村公園    | 7                           |
| 8  | 9体育の日  | 10<br>・おやこ活動<br>(H27)<br>旧中町幼稚園      | 11<br>・おやこ活動<br>(H28)<br>旧中町幼稚園 | 12<br>・にこにこ教室<br>(H23～26)<br>子育てふれあいセンター集合 | 13<br>★親子あそび<br>中児童館付近の畑 | 14<br>自由開放<br>子育てふれあいセンター   |
| 15 | 16<br>・ぽかぽか C<br>子育てふれあいセンター<br>★平日交流会計画会<br>子育てふれあいセンター | 17<br>・おやこ活動<br>(H27)<br>旧中町幼稚園      | 18<br>・おやこ活動<br>(H28)<br>旧中町幼稚園 | 19<br>・おやこ活動<br>(H26)<br>旧中町幼稚園            | 20                       | 21<br>★子育て<br>カーニバル<br>アスナル |
| 22 | 23<br>★赤ちゃん広場<br>子育てふれあいセンター                             | 24<br>★親子あそび<br>フロイデン八千代<br>(八千代区俵田) | 25                              | 26<br>・にこにこ教室<br>(H23～26)<br>中児童館集合        | 27<br>・古着屋たかつ子 C<br>交流会館 | 28<br>ReUse<br>交流会館         |
| 29 | 30<br>★H29年度生まれ<br>あつまれ～！<br>グリーンプラザ                     | 31<br>★学習会<br>旧中町幼稚園                 |                                 |  |                          |                             |

★「年度別おやこ活動」「自主サークル活動」「にこにこ教室」の内容については、在宅家庭配布の『ぽかぽかたより』をご覧ください。



## 家庭相談員にも相談できます

子どもの成長や発達に関すること、家庭をはじめ子どもを取りまく生活環境に対する悩みなど、子どもに関するあらゆる相談があれば、お気軽にご連絡ください。

こども未来課 教育委員会 電話 32-2385

## 平成29年度生まれあつまれ～！

と き：10月30日（月）10：00～11：30

ところ：グリーンプラザ（中区曽我井）

自己紹介・ふれあいあそび  
おはなししましょう

わらべうたベビーマッサージ  
講師：藤原彩美さん



レジャーシート  
バスタオル

★H29年度生まれのおやこ活動を11月から  
はじめます。気軽にご参加ください！  
内容等については“ぽかぽかたより”をご覧ください。

## 活動のお知らせ

保育園・幼稚園がお休みの時は、いつでも遊びに来てね。

### ☆親子あそび・・・誰でも参加できます。申込不要

と き： 10月13日(金) 10:00～11:30

ところ： 集合：中児童館

中児童館付近の畑～ポケットパーク

内 容：「いもほり・ネイチャー遊び」

＊秋の収穫体験をしましょう。たくさん掘れるかな？

持ち物： お茶、帽子、タオル、スコップ、軍手

長靴(あれば)、袋(さつまいも持ち帰り用)

【雨天時】 アスファルトで遊びます。

と き： 10月24日(火) 10:00～11:30

ところ： フロイデン八千代(八千代区俵田)

内 容：「地域の方とふれあい遊び」

＊地域の方と一緒に季節のあそびや、簡単なおやつ作りをして楽しみましょう。

持ち物： お茶

### ☆中町中学校授業協力

「育児体験学習」・・・申込必要

と き： 10月3日(火)・4日(水)

10:15 集合 10:45～11:35

ところ： 中町中学校 武道場

＊日赤の川向かいの道からお越しください。

持ち物： お茶、母子手帳、エコ写真(可能な方)

＊ご協力よろしくお願い致します。

### ☆公園で遊ぼう・・・自由に遊びに来てね！

と き： 10月6日(金) 10:00～11:30

ところ： 余暇村公園

公園に行けば誰かがいる。子育ての職員もいる。そこで、それぞれの親子のペースで楽しみながら遊べる、そんな日です。ぜひ、気軽に遊びに来てください。

### ☆第3回子育てカーニバル・・・申込不要

「ふれあい・絆カーニバル

～えがおいっぱい みつけた～」

と き： 10月21日(土) 10:00～13:00

ところ： アスファルト

＊詳細については、チラシをご覧ください。

### ☆学習会・・・申込必要

と き： 10月31日(火) 10:00～11:30

ところ： 旧中町幼稚園

内 容：「子育て座談会」

＊日頃思っていることや、聞きたいことをいっしょにお話ししましょう。

## 赤ちゃん広場

と き： 10月23日(月) 10:30～11:00

ところ： 子育てふれあいセンター

内 容： ・身体測定

申込不要

・スキンシップあそび

・おはなししましょう

その後センターで自由遊び

＊誰でも参加できます。気軽にお越しください。

【申込み・問合せ】

多可町子育てふれあいセンター

37-2525

## 秋のおすすめ絵本

ある夜のこと、クマくんは空のお月さまを見上げて、お月さまにお誕生日の贈り物をあげたいな……と思います。お月さまに話しかけても返事がないので、クマくんは川を渡り、森を抜け、山に登って叫んでみました。「こんばんは！」すると、「こんばんは！」。「たんじょう日、いつですか？」すると、「たんじょう日、いつですか？」……。お月さまはクマくんが言ったとおりに答えます。



作・絵

フランク・アッシュ

訳： 山口 文生

出版社： 評論社



作： 香山 美子

絵： 柿本 幸造

出版社

ひさかたチャイルド

うさぎさんが小さないすをつくります。「どうぞのいす」というたてふだといっしょに大きな木の下に置きました。はじめにやってきたろばさんが、持っていたどんぐりをいすに置いて木の下で一休み。気持ちよくて眠ってしまいます。さあそれからつぎつぎに動物たちがやってきます。いすの上に置いてあるどんぐりを「どうぞならば」と食べてしまい、かわりにもっていたはちみつを... はちみつをいただいかわりに... ろばさんが目を覚ましたとき、いすの上にあったものは...？



# 子どもの「心の強さ」を育てる

困難に負けない子を育てるのにまず大切なのは、子ども自身の強さを育てることです。強さというのは、ストレスへの抵抗力、逆境に負けない強<sup>きょうじん</sup>靱な力、折れない心、そして受けてしまったストレスからの回復力のことです。

人間が暮らしていく上で、身体や心に悪い影響を与えるような「ストレス」は当然少ないほうがいい。しかし苦手なことがあったり、あまり好きになれない人間がいるのは、社会で暮らしていく以上は当たり前。それを避けるには引きこもっているしかありませんが、それが「ストレスのない生活」か、といえば、もちろんそうではありません。

子どもが成長し、やがて社会の中で充実した生活を送るためには、社会に出るなり降りかかってくるいろいろなストレスにたやすく負けない力を、子ども自身が培っていく必要があります。

その力を持っていれば、「なんだかイヤだなあ」と感じることも起きても、深刻な状態にならずにすむでしょう。

自分だけで解決できないときは、「この人に相談すればきっと助けてくれる」という判断もできるようになるのです。自立するということは、孤立することではありません。人とつながり、その相互性の中で人は生きているのです。

「折れない心」や「復元する力」を健全に育てあげることが、家庭の大きな役割です。

そのためには・・・

## 「自分は価値がある存在だ」と思えるように

子どもの発達にとって大切なのが、「自尊感情」です。自尊感情というのは、自分で自分を「価値のある存在だ」と感じることで、自分自身を尊重できる感情です。自分の存在そのものに価値を見出せるということなのです。

この感情は、他者から大切にされた経験がないと育ちません。ここで大切なのは、親子の関係で、親に保護され、尊重されているということをとおして、他者と自己の基本的な信頼感が形成されていきます。それが根底にあるから、人生を乗り越えていくことが可能になります。

## 親をモデルとして、自分が生きてくための「物差し」に

子どもの心に好ましい「自己形成モデル」があると、心が強く健やかに育っていきます。子どもは、一番身近な大人、ほとんどの場合はまず親の行動を見て育ち、それをロールモデルとして成長します。その行動がいいものであれ、よくないものであれ「お手本」として発達、成長していきます。つまり、親の生き方や行動は、子どもの自己形成に大きな影響を与えます。

子どもは親の「価値観」をそのまま自分の中に取り込んで育っていくのです。

だから、時間をかけて「いいこと」「悪いこと」の明確な物差しを示し、応答を繰り返しながら、矛盾のない、一本の価値観に統一していくことが大切なのです。

このように、自分の価値を知り、自分を大切に思う気持ちを持っていれば、さまざまな困難にぶつかっても、「自分には自分の価値がある」と社会でたくましく生きていけるはずです。

参考図書：「ちょっとしたストレスを自分ではね返せる子の育て方」  
著者：土井高穂（青春出版社）